



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

郡上長良川ロータリークラブ

クラブテーマ **王道**

会長：島崎秀樹 副会長：野島征夫 幹事：山口里美

例会日：毎週水曜日 18：30～

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター2F

TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191E-mai：gsrc@abelia.ocn.ne.jp 発行 クラブ会報委員会

第2052回 令和3年12月15日(水)

本日の行事 外来卓話(中山道雄様)

2021-22年度

島崎秀樹会長

12月27日～1月6日まで

幹事報告

山口里美幹事

* 地区事務所より

* ガバナー事務所より

・ 会員増強状況報告書

・ 年末年始休暇のお知らせ

・ 女性会議アンケート調査報告

12月27日～1月6日まで

* 郡上八幡 RC より

* ガバナーエレクト事務所より

第2回幹事会中止のお知らせ

・ 次年度会長・幹事・クラブ研修リーダー氏名

* 米山奨学会より

確認依頼

ハイライトよねやま 261号

・ 年末年始休暇のお知らせ

* 例会変更 関中央 RC

第2051回例会報告

会長挨拶

2021~2022年度 島崎秀樹会長

皆様、今晚は、先週は久しぶりにこのメンバーで飲むことが出来、楽しい時間を過ごすことが出来ました。これが郡上長良川ロータリークラブだと思えます。新会員の方々はほぼ初めての懇親会だったと思えますが、このクラブは事あるごとに懇親会がありましたので、今後ともよろしくお願ひします。

今日12月8日の30年前は何があったか覚えていると思えますが、ちょうど湾岸戦争が勃発しました。そこから遡る事50年、80年前の今日、何があったか皆様はご存じだと思いますが、8日未明に真珠湾攻撃がありました。それによって、ハワイの軍属の方2400人ほどが亡くなり、それにより米海軍第1機動部隊は壊滅的な打撃を受けました。それによって沈んだ戦艦アリゾナ、これをリメンバーパールハーバーの言葉の元にアメリカ軍は大攻勢をかけてくることとなります。当時日本としては太平洋戦争をやむを得ず開戦に踏み切りました。勝てる見込みはまったくない状況でしたが、何とか勝ち逃げではないですが、妥協点を探していこうかという事が当時の方針でありました。

ロータリーに関しては、それまで続いてきた東京ロータリークラブは、1940年9月をもって解散をすることとなります。それ以降は各地に残った会員は、東京水曜倶楽部、大連木曜会等と名前を変えて、地下深く潜ってロータリー活動をしていく事となります。

やがて戦争終結。昭和24年には何とか国際ロータリーの戻ろうと、掛け合い東京ロータリークラブがもう一回加入出来た年となります。これが戦前、戦後の話になりますが、その境にあるのが真珠湾攻撃による日米開戦の話となります。

先々週にはIMがあり、先週は懇親会が出来ました。色々なことが出来る、その中で自分としては何が出来るか思った時に、自分が出来ることは小さいものである、ロータリークラブという大きな組織の力を使って、自分で出来ないことをみんなと一緒にやっいていこうかなと、当時敵国の話であったロータリークラブをずっと地下組織としてやってもらった先人たち、この尊い力の上でこの場で会をする事が出来ます。1936年には岐阜でロータリークラブができました。1940年9月までぎりぎりみんなと一緒にやって、各クラブになっていくという形となります、ロータリー100年史の受け売りではありますが、興味のある方は事務局で借りてください。

来年3月5日に地区大会が志摩観光ホテルで開催されます。ロータリーで勉強ができる場として、地区大会、IM、地区協議会があります。5年未満の会員の皆様は、ぜひ参加していただければ勉強になると思ひ

ます。他の会員の皆様にも参加をよろしくお願い致します。

会員卓話（私の人生を変えた留学生活）

杉山 賢君

32, 3年前の話になりますが、私の父がこのクラブに在籍していたこともあり、父親からの勧めで留学に行かせていただくことになりました。国際組織という事を感じたのは、オーストラリアのメンバーにもお世話になりましたし、もちろん送り出していただいた先人のメンバーの皆さんにもお世話になりました。

資料に沿って簡単に話したいと思います。留学年度は1989年から1990年の1年間です。場所はクイーンズランド州のブリスベンから北に350キロくらいにあるChilders、現地の人はチルデュイスという読み方をしていました。英語でも場所で読み方が異なったりします。オーストラリアは元タイギリスの流れを汲んでいる国です。チルデュイスの人口は約3千人だったと思います。

留学生は大きな町の留学生は大概大きな町に行きます。白鳥は大きな町ではないので、そうなのかなと思います。チルデュイスの近くにバンクバーグという町がありますが、愛知県岩倉市から来た留学生に留学し、僕はそこから50キロ内陸に入った町です。資料に新聞記事がありますが、到着した時の写真です。真ん中に移っている二人もアメリカ、南アフリカ留学生が出来迎えてくれた写真です。

面積は日本の20倍あり、人口は日本の5分の1です。人口密度で言うと、1平方kmの中に日本は約350人の人が住んでおり、オーストラリアは3人だけです。町から町へ行くとまず家がありません。50km、100km平気で何もありません。

ホストクラブはチルデュイスRCで預かっていただきました。例会場はレストランやバーをしているような所で、例会は夜で、毎週出席していました。学校はIsis District State High Schoolで中学高校一貫のような学校でした。

留学？休学？ 留学と一言で言いますが、実際は休学になります。留学とは外国で勉強したことがそのまま単位として持って帰ってきて生きることが留学になります。例えば高校2年で留学し、外国で単位をもらえると終了したことで留学と認めてもらえます。私の場合は休学という扱いになり、帰ってきたら高校3年生をするという事になります。これは郡上市の決め事だと思います。大垣から一緒に行った友達は留学が認められていたので、高校3年は終了していますが、3月に行って1年後に帰ってくるので大学受験も終わっています。高校は卒業していますが浪人し、私と同じ年に大学に入りました。

語学を習得する大原則は、“話すな、聞くな、見るな”これは母国語です。話してもいけないし、聞いてもいけないし、見てもいけません。しない生活をするのが語学が上達するのが早いです。私は行きの飛行機で9人と一緒に行き、私は英語が上手ではなく、スチュワーデスとの会話が出来ず、帰りの飛行機では話すことが出来ました。チルデュイスの街には日本人がおらず、どっぷり英語につかっていました。隣のバンクバーグには他の日本人留学生がおり、どうしても日本人同士が寄ってしまいます。日本人がいる所にいる方がホームシックになりやすい気がします。

言葉の壁の向かうには、結構ありました。高校では先生が紹介してくれ、仲間に入れてもらっても何を言っているか分からずその場にいるだけです。時々気を聞かせて聞いてくれますが、返事が出来ません。国際電話も時々させてもらいましたが、面白い現象がおきました。最初は英語を話そうと思うと、「あなたはどこから来たの？」「日本から来ました」これだけのやり取りを、英語を聞いて日本語に訳して、日本語の回答を作って英語に翻訳して口から出す、ですから時間がかかります。それが3ヶ月くらいで、英語で聞いたら英語で回答が出るようになりました。家族と話す時、両親は日本語で話しますが、自分は英語で返してしまっていました。脳がそういう風になっているようです。

NOと言えない日本人、日本人は遜ったり謙遜しますが、それが通じません。料理など、今は食べたくないから“いいです”とか言う二度と勧められません。ストレートな回答をしなくてははいけません。よく「つまらないものですが」と日本人ではよく聞かれますが、向こうではつまらない物をよこすのか、と取られてしまいます。

外から見た日本、日本人はオーストラリアではなじみがあるのか、子どもたちが「おいケン、1、2、3、4、ニンジ、サムライ」知っている日本語を並べ立てて話しかけられます。

私は新婚旅行でヨーロッパに10日間行き、ローマに5日間、パリに5日間しか行きませんでした。ミラノ、フィレンツェなど欲張って行きたくりますが、留学した時にオーストラリア人にとって日本人は滑稽に見えるそうです。1週間の旅行がある国中観光しまくっていく、そんな旅行は疲れないの？と聞かれます。日本人はなかなか行けないこともあってか欲張る傾向があるようです。

近所のおじさんから昔はmade in Japanはチープなものだったが、今はとても良い物だと言われました。帰国。その後ですが、松森さんとは同級生で、当然帰って来た時は卒業していました。留学する前は帰ってきた時一つ下のクラスに入るのが嫌でしたが、帰って来た時は別に気にもしませんでした。コミュニケーションが取れない所にいたので、一つ下の学年と言っても言葉も通じるし、何も恐れることもなく、帰ってきて自分の中の認識が変わったと感じました。大学はなぜか東京へ行きたくくなりました。

今は体格が良くなりましたが、留学当時はガリガリでぼろが出てしまいました。シリアルと牛乳が合わなくて、毎日学校でトイレに籠っていました。

私はお寺の子として跡取りで甘ったれで育ちました。ですが留学した1年で変わりました。可愛い子には旅をさせよと言いますが、留学での1年の経験がとて大きかったです。そういう機会を与えてくれたこのクラブにも国際ロータリーの組織にもお礼が言いたいです。今は厳しいですが、私みたいな体験ができる留学生が増えてくれればといいなと思います。ありがとうございました。

会員3分間スピーチ

清水英志君

今、真ん中の娘が高校3年生で、来春卒業します。僕は北高には行けませんでした。北高に行けるだけ頭がいいのではないかと考えています。英語の大学に進学したいという事で、まだ受験はしていませんが、色々な経験をしてもらいたいと思っています。アメリカやオーストラリアにも行きたいという話を聞いていたので、今日杉山君の話が聞けて良かったです。本当なら僕もアメリカで大活躍しているはずですが、今から郡上市で大活躍したいと思います。よろしくお願いします。

ニコBOX

ニコBOX委員会 野島征夫君

島崎君 早いもので、12月も1/3が過ぎていきます。

山口君 杉山君、楽しみにしています。

羽土君 先週の忘年会にご協力ありがとうございました。久しぶりに楽しい夜でした。

東田君 久しぶりに大学での講義がなく、参加出来ました。楽しいです。

畑中君 前沢さんに続いて宇宙旅行申し込みます。若尾さん100億円の借入れ申請願います。

石徹白君 素晴らしい杉山君の留学生活体験が聞けて大変良かったです。

寺田澄男君 真珠湾攻撃から80年、そして太平洋戦争へと、時のリーダーの重責は現在の平和な社会にいる私たちには到底理解できません。戦争は絶対駄目です。

原君 12月5日、郡上JC、OB会の金婚式に出席しました。美谷添生さんご夫婦おめでとうございました。それぞれの目標に向かって頑張ってください。

遠藤君 杉山君、卓話を楽しみにしています。自分も若き頃、岐阜県青年海外派遣で、オーストラリアに行かせて頂き、バッジ交換したのを思い出しました。

藤代君 今日は結婚記念日です。54年目を迎えました。二人とも健康で過ごせていることに感謝です。

野島君 先日のロータリー忘年会、スマホのメールによると大変楽しかったと、私は欠席でした。欠席者だけで是非共計画したらと思いますが？

杉山君 ロータリーのお陰で引き続きいろいろな経験をさせていただいております。本当にありがとうございます。

旭君 杉山さん、本日のいでたち驚きました。さすがでございます。

松森君 杉山君、今日の卓話よろしくお願いします。

同文 三島勲君、和田良一君、小島君、寺田正実君、佐藤君、若尾君

次回行事予定

12月22日 年次総会

1月 5日 休会

12月29日 休会

1月12日 新年互礼会

出席報告

出席委員会 尾村忠雄君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第2050回	32名	26名	3名	2名	90.32%	1名
第2051回	32名	25名	6名		80.65%	1名